

# 第42期 報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日 証券コード8096

**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.



代表取締役社長

榎本秀貞

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り有難く厚く御礼申しあげます。

さて、このたび当社の第42期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の決算を行いましたので、ここに営業の概況などについてご報告申しあげます。

また、本年5月に策定した平成23年3月期を初年度とする中期経営計画の施策を推進することで、新たなビジネスエリアへの拡充を図り、事業規模の拡大に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成22年6月

## 目次

ご挨拶	1
平成22年3月期連結決算ハイライト	2
中期経営計画	5
連結財務諸表	9
会社情報	11
株主メモ	13

## 平成22年3月期連結決算ハイライト

当連結会計年度の国内経済は、一部の業種で企業収益の回復が見られたものの、雇用環境の悪化に加え円高やデフレの進行などの懸念材料もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。また、国内IT業界においても企業のIT関連への設備投資意欲は依然として低く、厳しい環境が続きまして。

このような環境下、当社グループではお客様ごとの適切なアカウントプランを推進することで顧客対応力の強化を図るとともに、インフラ構築ビジネスや保守・サービスビジネスにおいて付加価値の高いシステム案件の獲得に注力してまいりました。平成21年11月にはサービスビジネスの一環として「クラウドサービス推進室」を新設いたしました。さらに平成22年2月には運用サービスビジネスや業務アプリケーションに強みを持つ日本オフィス・システム株式会社に出資し、多様化するビジネス形態に対応できる体制を整えてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における業績は以下の通りとなりました。

### 収益の状況

(単位：百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	49,831	43,189	△6,642	△13.3%
営業利益	4,322	3,598	△724	△16.8%
経常利益	4,539	3,733	△805	△17.8%
当期純利益	2,557	2,163	△394	△15.4%

### 財政状態および主な経営指標

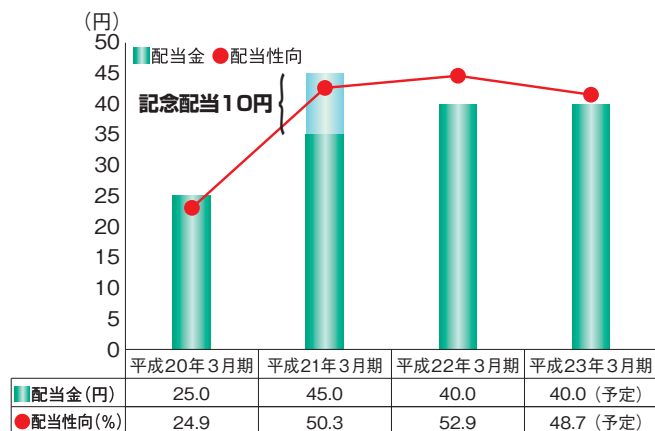
(単位：百万円)

	平成21年3月末	平成22年3月末	前期末比	
			増減額	増減率
総資産	39,389	39,302	△86	△0.2%
純資産	29,664	30,448	783	2.6%
自己資本比率	75.3%	77.5%	2.2% <sup>※</sup>	2.9%
1株当たり純資産(円)	1,037.14	1,064.55	27.41	2.6%

	平成21年3月期	平成22年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
1株当たり当期純利益(円)	89.42	75.63	△13.79	△15.4%
ROE (自己資本当期純利益率)	8.8%	7.2%	△1.6% <sup>※</sup>	△18.2%

# 平成22年3月期連結決算ハイライト

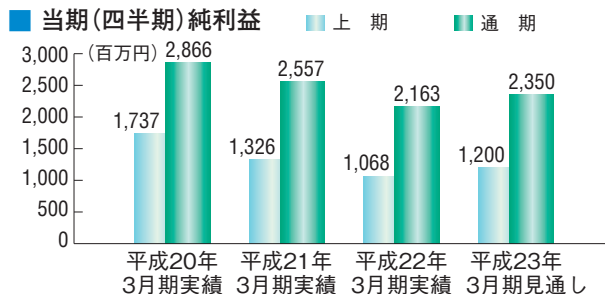
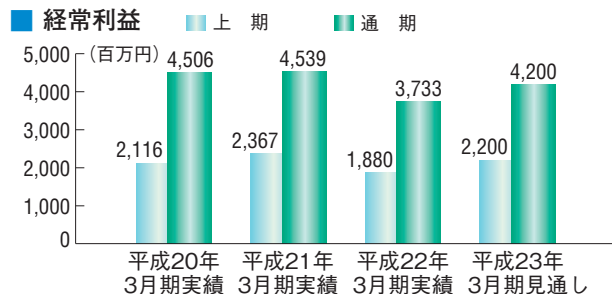
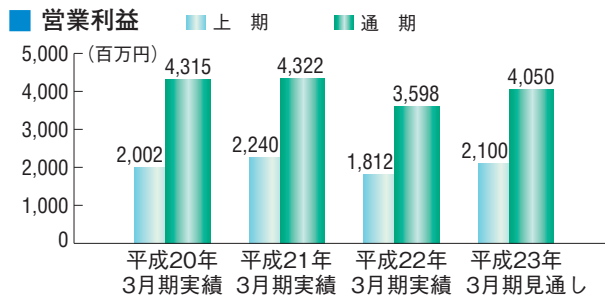
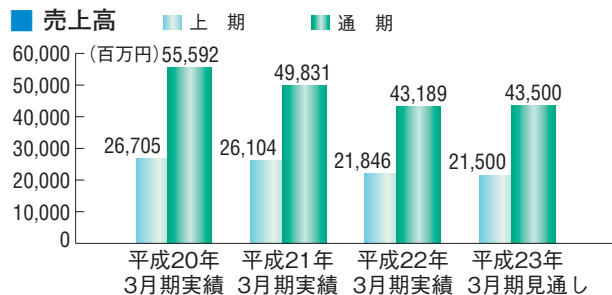
## 配当金の推移



	中間 (円)	期末 (円)
平成20年3月期	10	15
平成21年3月期	15	※ 30
平成22年3月期	20	20
平成23年3月期	20予定	20予定

※平成21年3月期の期末配当は40周年記念配当10円を含んでいます。

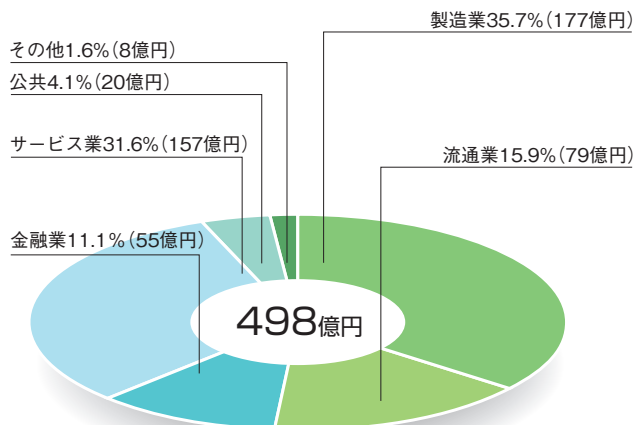
## 業績の推移



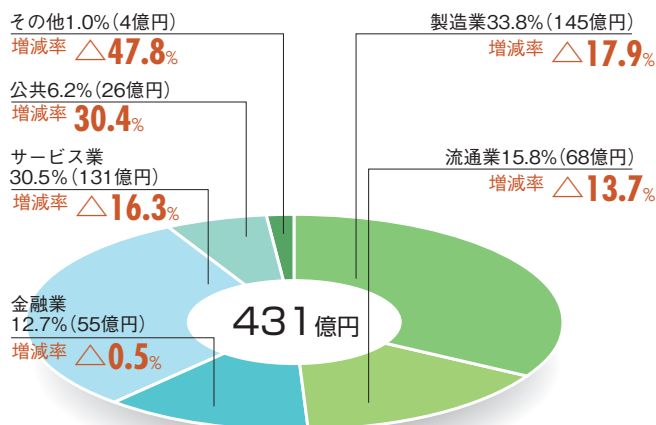
# 平成22年3月期連結決算ハイライト

## 業種別売上高構成比率

平成21年3月期

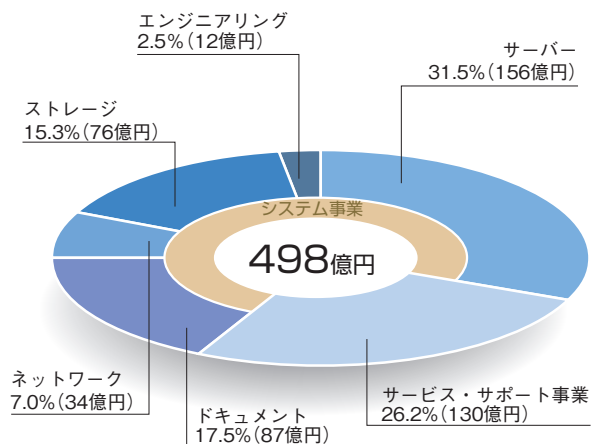


平成22年3月期

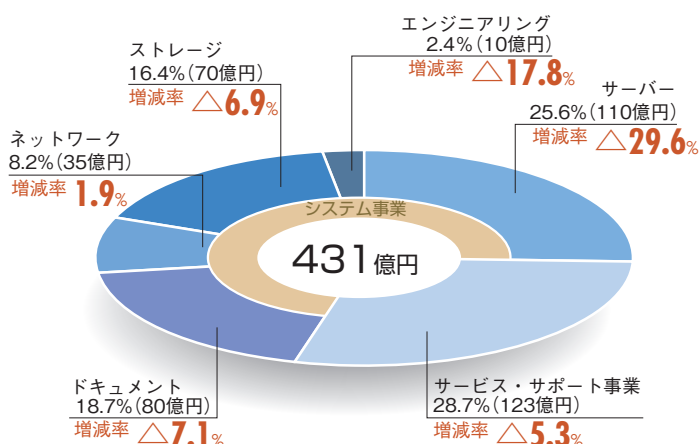


## 事業別売上高構成比率

平成21年3月期



平成22年3月期



## 中期経営計画

当社は、「信頼と価値を創造する企業集団」を目指し、平成23年3月期を初年度とする中期経営計画を本年5月に策定いたしました。従来、サーバーやネットワークといったインフラを主たるビジネス領域としてまいりましたが、今後はクラウドコンピューティングへの対応、お客様の業務分野へのビジネス展開、グローバル市場への参入など、ビジネスエリアの拡充を図ってまいります。

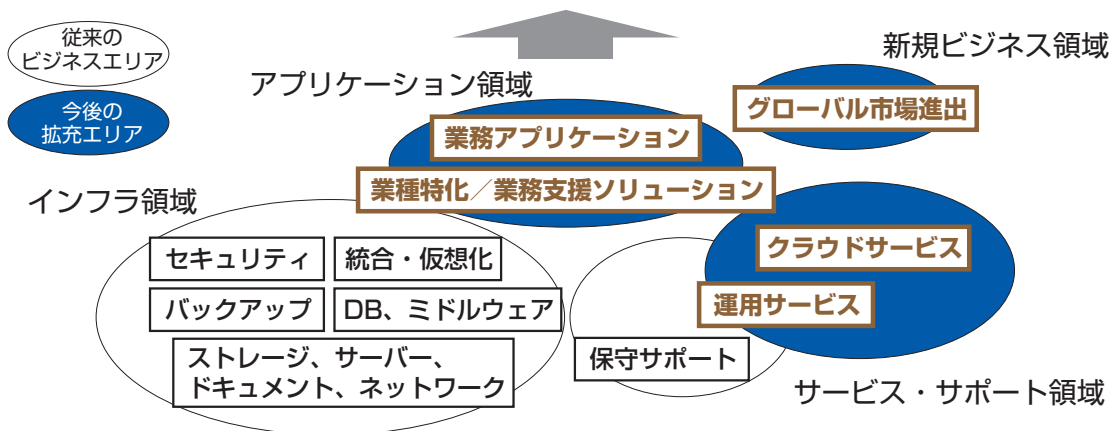
### 経営戦略

- I. IT総合サービス会社への進化
- II. 高付加価値、高収益体質へのさらなる進化
- III. 顧客密着型営業体制へのさらなる進化



### 中期経営ビジョン

信頼と価値を創造する企業集団を目指して



### 【重点施策】

#### I. サービス・ビジネスの強化

ハードウェアの需要の減少や顧客のサービス志向に対し、運用サービスとクラウドサービスに注力してサービス・ビジネスの強化を図ります。

#### II. 独自性のあるビジネスの創出

当社の得意とするビジネスのさらなる強化とおお客様の業務分野へのソリューションを創出し、独自性のあるビジネスの推進を図ります。

#### III. グローバル市場への参入

グローバル市場での新たなビジネスの推進とオフショア開発による低価格なサービスの提供を図ります。

#### IV. 経営インフラの強化

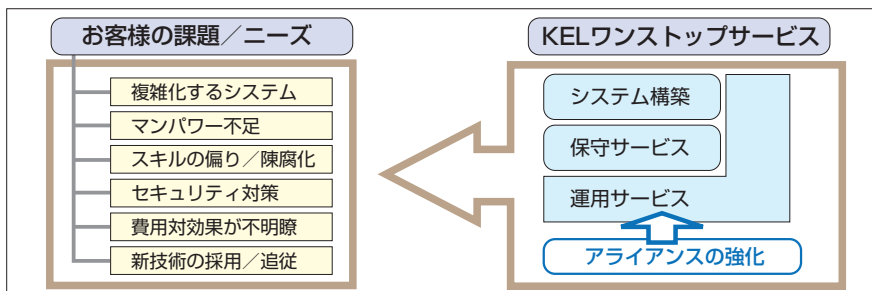
品質の維持・向上、環境活動や寄付などを通しての社会貢献、内部統制の強化を進めることで社会的責任を果たし、ステークホルダーの皆様から信頼される企業を目指します。

# 中期経営計画

## I. サービス・ビジネスの強化

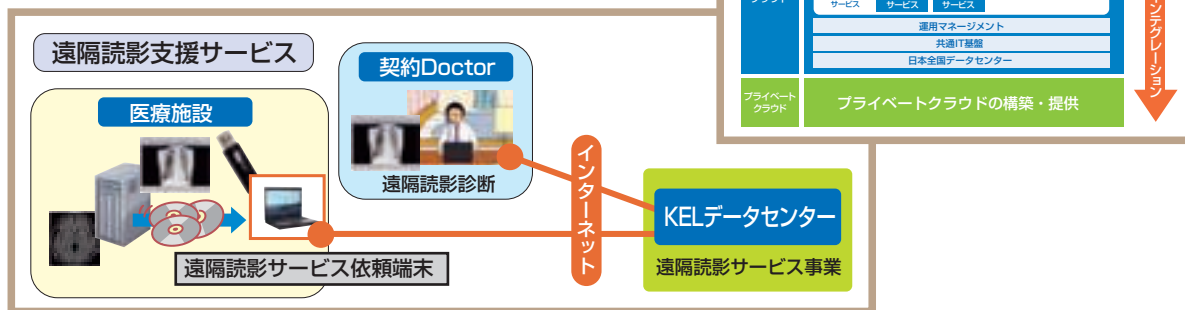
### 運用サービスの拡充

現在、企業では「複雑化するシステム」の運用負荷や「マンパワー不足」などが課題となっており、当社はお客様環境、システムの重要性等を熟知した強みを活かし、システム構築、保守、運用までを含めたトータルなサービスを提供してまいります。また、他社とのアライアンスによりさらなるサービス力の強化を図り、ワンストップでのサービス提供を目指してまいります。



### クラウドサービスの提供

昨今、コスト削減意識の高まりや、「所有」から「利用」へといった顧客ニーズの変化で注目されているクラウドコンピューティングビジネスに参入いたしました。当社の強みである仮想化やセキュリティなどの技術を活かしたプライベートクラウドの構築、Web会議や遠隔読影支援サービスといったKEL特化型クラウドの提供、企業固有のシステムとパブリッククラウドを組み合わせるシステムインテグレーション、そしてデータセンター事業などを推進し、存在感のあるクラウドインテグレーターを目指してまいります。

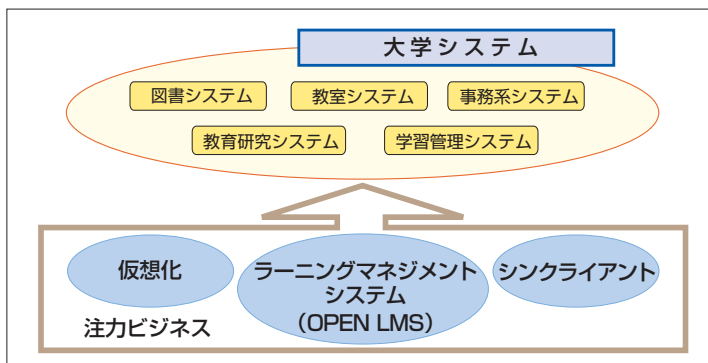


## 中期経営計画

### II. 独自性のあるビジネスの創出

#### 業種向けソリューションの拡充

当社では従来、文教向けビジネスとして仮想化やシンクライアントを主としたビジネスを行ってまいりましたが、当社の独自性のあるビジネスの推進を目的にオープンソースを活用したラーニングマネジメントシステム（OPEN LMS）の取り組みに注力いたします。お客様は、海外の有名大学で多数実績のある低コストで拡張性に優れたシステムの利用が可能となります。



### III. グローバル市場への参入

お客様のIT投資削減のご要求に対し、当社は中国を拠点としたオフショア対応への参入を図ることで、費用対効果の高いビジネスの提供を検討してまいります。なお、将来的にはITインフラ構築支援やグローバルサポートサービスなどメニューの拡充を図ってまいります。





## 中期経営計画

### 平成23年3月期業績見通しおよび平成25年3月期（中期経営計画最終年度）目標値

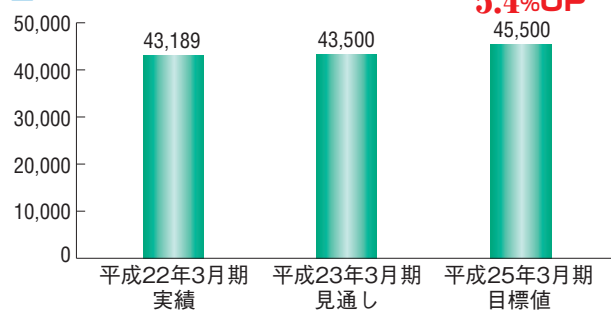
（単位：百万円）

	平成22年3月期 実績	平成23年3月期 見通し	平成25年3月期 目標値	平成22年3月期比 伸び率
売上高	43,189	43,500	45,500	5.4%
営業利益	3,598	4,050	4,450	23.7%
経常利益	3,733	4,200	4,600	23.2%
当期純利益	2,163	2,350	2,700	24.8%

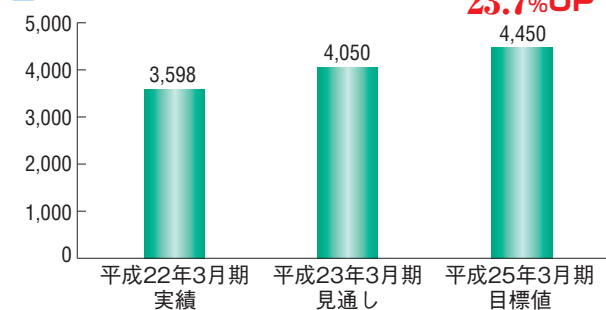
### 業績の推移

※平成22年3月期比

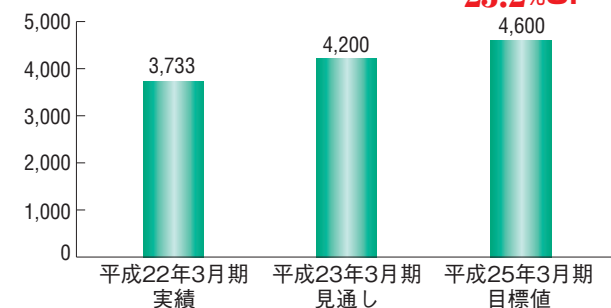
#### ■ 売上高（百万円）



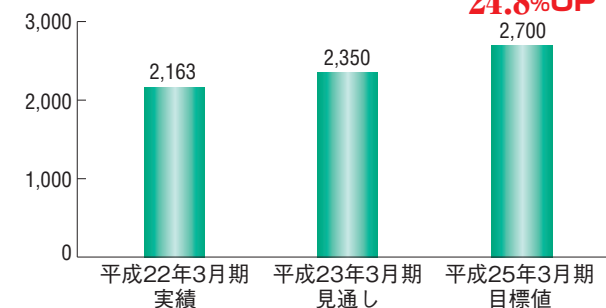
#### ■ 営業利益（百万円）



#### ■ 経常利益（百万円）



#### ■ 当期純利益（百万円）



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第41期 平成21年3月期	第42期 平成22年3月期		第41期 平成21年3月期	第42期 平成22年3月期
(資産の部)			(負債の部)		
<b>流動資産</b>	<b>35,307</b>	<b>34,908</b>	<b>流動負債</b>	<b>9,191</b>	<b>8,213</b>
現金及び預金	22,451	21,812	支払手形及び買掛金	3,806	4,290
受取手形及び売掛金	8,849	8,724	リース債務	28	43
リース投資資産	104	130	未払法人税等	1,372	566
たな卸資産	1,743	2,011	賞与引当金	827	674
繰延税金資産	542	422	役員賞与引当金	33	32
その他	1,619	1,812	その他	3,123	2,605
貸倒引当金	△4	△5	<b>固定負債</b>	<b>532</b>	<b>641</b>
<b>固定資産</b>	<b>4,081</b>	<b>4,394</b>	リース債務	76	86
<b>有形固定資産</b>	<b>876</b>	<b>591</b>	退職給付引当金	323	420
建物及び構築物	241	160	役員退職慰労引当金	131	132
車両運搬具	2	1	預り保証金	1	1
貸与資産	217	159	<b>負債合計</b>	<b>9,724</b>	<b>8,854</b>
器具備品	322	270	(純資産の部)		
土地	93	-	<b>株主資本</b>	<b>29,639</b>	<b>30,372</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>341</b>	<b>222</b>	資本金	9,031	9,031
のれん	128	66	資本剰余金	8,177	8,177
その他	213	155	利益剰余金	12,456	13,189
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,863</b>	<b>3,580</b>	自己株式	△24	△25
投資有価証券	1,448	2,137	<b>評価・換算差額等</b>	<b>24</b>	<b>75</b>
長期貸付金	2	3	その他有価証券評価差額金	24	75
繰延税金資産	132	233	繰延ヘッジ損益	0	0
その他	1,344	1,269	<b>純資産合計</b>	<b>29,664</b>	<b>30,448</b>
貸倒引当金	△64	△64	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>39,389</b>	<b>39,302</b>
<b>資産合計</b>	<b>39,389</b>	<b>39,302</b>			

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結財務諸表

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	第41期 平成21年3月期	第42期 平成22年3月期
売上高	49,831	43,189
売上原価	35,044	30,064
売上総利益	14,786	13,124
販売費及び一般管理費	10,464	9,526
営業利益	4,322	3,598
営業外収益	229	142
受取利息	130	90
受取配当金	32	20
受取補償金	38	-
雑収入	27	31
営業外費用	12	7
支払利息	4	3
投資事業組合運用損	1	2
雑支出	5	1
経常利益	4,539	3,733
特別利益	42	16
固定資産売却益	28	-
投資有価証券売却益	14	16
特別損失	104	50
固定資産処分損	18	10
固定資産売却損	0	-
投資有価証券売却損	16	-
投資有価証券評価損	68	26
関係会社株式評価損	-	13
税金等調整前当期純利益	4,477	3,699
法人税、住民税及び事業税	1,889	1,552
法人税等調整額	30	△16
当期純利益	2,557	2,163

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) (単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成21年3月31日残高	9,031	8,177	12,456	△24	29,639
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△1,430		△1,430
当期純利益			2,163		2,163
自己株式の取得				△0	△0
連結会計年度中の変動額合計			732	△0	732
平成22年3月31日残高	9,031	8,177	13,189	△25	30,372

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成21年3月31日残高	24	0	24	29,664
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△1,430
当期純利益				2,163
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額(純額)	51	△0	50	50
連結会計年度中の変動額合計	51	△0	50	783
平成22年3月31日残高	75	0	75	30,448

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

	第41期 平成21年3月期	第42期 平成22年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,993	1,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202	△19,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△859	△1,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,931	△19,639
現金及び現金同等物の期首残高	18,519	22,451
現金及び現金同等物の期末残高	22,451	2,812

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社情報

- 商 号 兼松エレクトロニクス株式会社
- 英 文 名 KANEMATSU ELECTRONICS LTD.
- 本 社 東京都中央区京橋 2丁目17番5号  
兼松ビル別館  
電話 (03) 5250-6801 (代表)
- 設 立 昭和43年7月23日
- 資 本 金 9,031百万円
- 従 業 員 数 590名 (単体) 1,067名 (連結)  
(平成22年3月31日現在)
- 事 業 内 容 IT (情報通信技術) を基盤に企業の情報システムに関する設計・構築、運用サービスおよびシステムコンサルティングとITシステム製品およびソフトウェアの販売、賃貸・リース、保守および開発・製造、労働者派遣事業
- ホームページアドレス <http://www.kel.co.jp/>
- 上場取引所 東京証券取引所 第一部  
情報通信業 #8096



本 社 (兼松ビル別館)

### ■ 主要な事業所

- 本社  
東京都中央区京橋 2丁目17番5号  
電話 (03) 5250-6801
- 技術センター  
東京都江東区越中島 2丁目1番38号  
電話 (03) 5639-3211
- 大阪支社  
大阪市中央区淡路町 3丁目1番9号  
電話 (06) 6201-5547
- 名古屋支店  
名古屋市中区栄 2丁目9番3号  
電話 (052) 202-5311
- 福岡支店  
福岡市博多区博多駅前 3丁目23番22号  
電話 (092) 471-3284
- 札幌支店  
札幌市中央区南一条西 6丁目15番1号  
電話 (011) 241-2493
- 仙台営業所  
仙台市青葉区一番町 3丁目3番6号  
電話 (022) 221-9820

### ■ 関係会社

- 日本オフィス・システム株式会社
- ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社
- ケー・イー・エルシステムズ株式会社
- ケー・イー・エル・マネージメント・サービス株式会社
- TKEビジネスサポート株式会社
- メモレックスリース株式会社
- 株式会社デジタルシアター

# 会社情報

## 株式の概況 (平成22年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 42,206,000株
- 発行済株式総数 28,633,952株
- 株主数 5,944名
- 大株主 (千株) (%)

株主名	株式数	議決権比率
兼松株式会社	16,554	57.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	813	2.85
第一生命保険相互会社	750	2.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	355	1.24
株式会社みずほコーポレート銀行	350	1.22
兼松エレクトロニクス従業員持株会	290	1.02
野村信託銀行株式会社(投信口)	225	0.79
株式会社三菱東京UFJ銀行	210	0.74
アールビーデクシアインバスターサービスバンクアカウント ルクセンブルグノンレジデントドメスティックレート	200	0.70
東銀リース株式会社	193	0.68

(注) 第一生命保険相互会社は、平成22年4月1日に組織変更により第一生命保険株式会社となりました。

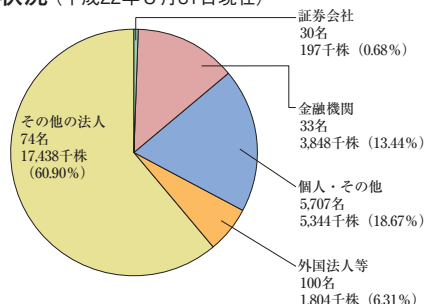
## 役員 (平成22年6月23日現在)

代表取締役社長	榎本	秀峰	貴夫
取締役副社長	酒井	則克	之則
取締役	森戸	田村	裕一
取締役	戸田	木村	正宏
常勤監査役	鈴木	平田	健二
常勤監査役	入江		

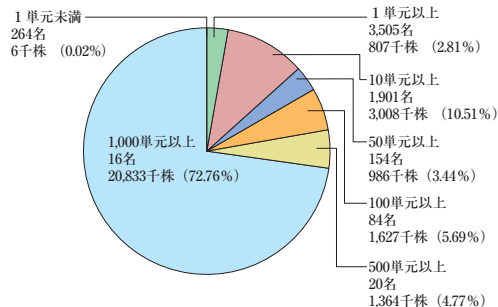
- (注) 1. 取締役のうち、田村裕一氏は、社外取締役です。  
2. 監査役のうち、鈴木正宏氏、入江健二氏は社外監査役です。

## 株式の分布状況 (平成22年3月31日現在)

### 所有者別



### 所有株数別



## 執行役員 (平成22年6月23日現在)

常務執行役員	村小	居西	敏静	春男
上席執行役員	川菊	名川	之泰	博宏
上席執行役員	野野	川崎	繁照	信幸
執行役員	北野	澤川	博昌	史彦
執行役員		山		

## 株主メモ

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金支払の際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

### [株主名簿管理人]

中央三井信託銀行株式会社

証券代行事務センター

☎0120-78-2031 ※1

手続用紙（住所変更、買取請求、配当金振込指定など）のご請求

☎0120-87-2031 ※2

インターネットアドレス [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

※1 ご利用時間9:00～17:00（銀行休業日を除く） ※2 （24時間受付：自動音声案内）

# 株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日  
定時株主総会・期末配当：毎年3月31日  
中間配当：毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社 本店
- 同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
- 同取次窓口 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告  
ただし電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。  
(アドレス) <http://www.kel.co.jp/kel.html>

## オフィシャルホームページ「IR情報」のご紹介

当社ホームページにおいて、決算短信をはじめとする決算関連情報を株主・投資家の皆様にタイムリーにお届けしておりますので下記のアドレスからぜひアクセスしてください。

<http://www.kel.co.jp/ir/index.html>

期末配当に関する取締役会決議通知および定時株主総会での決議内容のご案内は、郵送による発送をやめ、上記の当社Webサイトへの掲載へ変更させていただいておりますので、ご了承ください。





兼松エレクトロニクス株式会社



〒104-8338 東京都中央区京橋2-17-5  
URL : <http://www.kel.co.jp/>

RECYCLED PAPER

チャレンジ  
未来が変わる。  
日本が変わる。 25

